

【 工事管理 】で工事データを選択し、 【退避 】をクリックします。				
# -	工事管理	里 - 倉庫物件-A		- o ×
ファイル 工事 表示				۵
新規 編集 復写 工事処理 1 1		 データロジックに 法信 メール 		
工事データ: C-¥SFData4¥ 参照				
工事名称	工事番号	REAL4バージョン 会社名称	作成日時	言 新聞情報 へ
倉庫物件−A 寄棟倉庫−B	20220105 20230106	3.10.20 純ドッドウエルBMS 3.10.20 純ドッドウエルBMS	2022/01/05 総重量 2023/01/06 部材数	0t 0

参照をクリックしてデスクトップなど保存先を指定します。

退避方法は『**工事番号で1 圧縮ファイルにまとめて退避**』を選択し、退避をクリックします。 🚰 退避 П フォルダーの参照 × 退避工事: C:¥SFData4¥20220105 ドライブ設定 ~ 参照 退避先パス C.¥Users¥ ¥Desktop¥ 退避工事: 20220105zipR4 📃 デスクトップ 退避方法 OneD) 通常退避 2 PC ① 工事番号で1圧縮ファイルにまとめて退避 🧊 3D オブジェクト > E Desktop 全て退避 ↓ ダウンロード
 選択退避
 🔮 ドキュメント 入力データ(Input,Static) <u> ピクチャ</u> ☑ 出力データ(Output) ✓ CAD変換データ(Dxf) 新しいフォルダーの作成(<u>N</u>) OK キャンセル □ 自動登録データを含む □ 符号管理の履歴データを含む □ 見積積算データを含む 出力帳表はチェックを外しても退避データに含まれます。 出力帳表を退避しない場合はあらかじめ工事フォルダー以外に移動してください。 退避した工事データは『工事番号.zipR4』と 退避データのファイルサイズが大きくなる場合は、下記の退避データ含めないファイルを選択してください いう拡張子のファイルになります。 - 退避データに含めないファイル-□ 符号管理の比較データ □ 符号管理の保存データ □ 管理資料連動データ 退避 キャンセル 20220105.zipR4 S/F 自動登録データ、符号管理の履歴データ、見積積 退避データのファイル名を変更する場合は、エク スプローラーで変更しても REAL4 では反映され 算データを含めて退避した際、ファイルサイズが ず、退避時の工事番号で表示されます。工事番号 大きくなる場合がありますのでご注意ください。 を変更される際は必ず【工事管理】 - 【編集】で 行ってください。 ファイル 工事 表示 符号管理の比較データ、符号管理の保存データ、 管理資料連動データは、【工事】-【分割】を行っ 編集 複写 削除 退避 復元 たデータを退避する際、データを軽くするために☑ 新热 を入れます。(四を入れると退避データに含みませ 工事処理 データ管理 ん。通常は四を外しておきます。)